

報道関係者各位

主婦人材のピーススタイル

家庭と仕事を両立させ、子供とのコミュニケーションも充実

”6→9”ファミリーシフト制度スタート

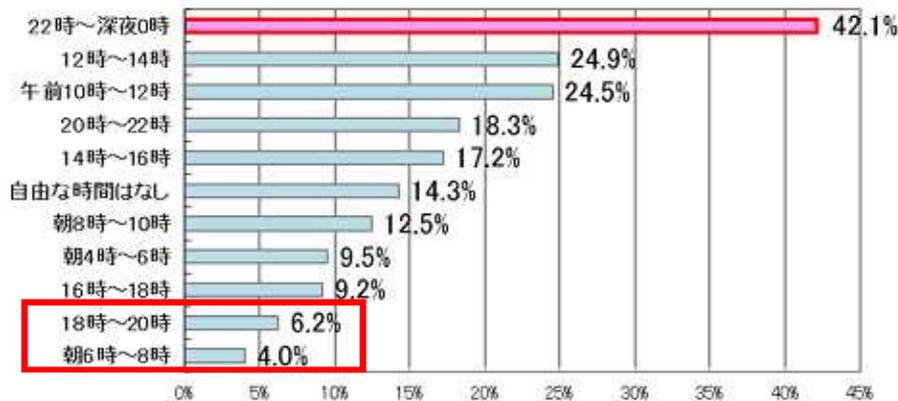
～就労志向を持つ主婦の最も忙しい時間帯 1位は6時～8時、2位は18時～20時

主婦に特化した人材サービスを展開する株式会社ピーススタイル(本社:東京都新宿区、代表取締役:三原邦彦、以下ピーススタイル)は、**家庭を持つ社員が家族・育児に関わる時間を創出することによる、ワークライフバランスの向上を目的として、『6 9ファミリーシフトDAY』制度をスタートしました。**

家事育児で一番忙しい時間帯は6時～8時、18時～20時。

ピーススタイルの調査機関しゅふJOB総研にて、働く意欲のある主婦層を中心に仕事と家庭の両立についてアンケートを行ったところ、「1日のなかで自由になれる時間帯はいつですか?」という質問に対して最も少なかった、「**6時～8時**」と「**18時～20時**」が働く主婦にとって最も忙しい時間帯だと言えます。

こういった声を反映させる形で、弊社は『6 9ファミリーシフトDAY』制度を導入。家事育児で一番忙しい時間である**午前・午後6時～9時の時間帯に、家庭を持つ社員が帰宅して家事を手伝えるようにし、家庭と仕事の両立の実現を支援。**早く帰った分の労働時間は、社内にて協力体制を引きつつ生産性を上げることにより補完していくという取り組みになります。『家事・育児に対する職場の理解』の必要性を自ら体現しながら、広く世の中の企業に働き方の『シフト』の重要性を啓蒙する活動の一環として取り組みます。



Q. 1日のなかで自由になれる時間帯はいつですか?(複数回答)

『6 9ファミリーシフトDAY』制度概要

【目的】

家庭を持つ社員が家事・育児に関わる時間を創出することによる、ワークライフバランスの向上

【対象】

結婚している、または子どもと同居している正社員・契約社員

【実施内容】

毎月2回、希望日を『6 9ファミリーシフトDAY』とし、対象社員は勤務時間を10時～17時とすることができる。(朝6時～9時と夜6時～9時に家事・育児ができる働き方にシフトさせる。)

報道関係者各位

6→9ファミリーシフトで家族団らん 精神的な充足感で翌日以降の仕事の生産性もUP!

当社社員:酒井の

6→9ファミリーシフト利用例



Before(抱えていた悩み)

仕事と家事の両立のしわ寄せは、
コミュニケーション時間の減少!?

仕事と家事をこなすだけでいっぱい。多感な時期にも関わらず子どもコミュニケーションを取る時間が取れていなかった。

After("6→9"ファミリーシフトでどう変化したか?)

朝と夕方に時間が取れることで、5歳の子供のペースに合わせて過ごすことができた。いつもは朝夕と子どもを急かして家事・育児を完了させることにのみ集中していたが、ゆとりを持って過ごすことができた。

【朝】
子どもを送り届けてそのまま出社。

6→9シフトDAY

就業時間

9時
10時
17時
18時

6→9シフトDAY

【夜】
帰社後、子どもを迎えに行った後、7時半からの1時間半で夕食・お風呂・歯磨きを終え、夜9時までに就寝。

【朝】
出社時間が遅くなったことにより子どもを送り届けたあとに帰宅し家事をこなす。

6→9シフトDAY

就業時間

6→9シフトDAY

【夜】
子どもを迎えに行った後、いつもよりのんびりと夕食を取り(家族団らん)、夜9時に就寝するも1時間多くコミュニケーションがとれた。

精神的な充足感を得て、翌日以降により業務に集中できたという声も...

当社社員への追加インタビューも可能です。

<株式会社ピーススタイルについて>

企業理念は「best basic style」。時代に合わせて新たなスタンダードをつくる会社です。この理念に基づき、2002年の創業以来、働きたい主婦に対して就業支援を行って参りました。約11年間で生み出した主婦の雇用数はのべ3万人。女性がそれぞれの価値観、ライフスタイルに合わせて働ける社会の実現に向け、派遣・在宅・エグゼなど、様々な「しゅふJOBサービス」を提供しています。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

(株)ピーススタイル 広報担当:金子、川上、柴田 〒160-0022 東京都新宿区新宿4-3-17 ダヴィンチ新宿ビル5F
Tel:03-5363-4402 Fax:03-5363-4544 Mail:pr@b-style.net ホームページ:http://www.bstylegroup.co.jp/
当リリースに関して、代表三原へのインタビューのご要望があれば広報までご連絡ください。